

令和4年度 ひょうご木の匠の会 イベント開催費助成要領

(趣旨)

第1 この要領は、兵庫県が定めた『ひょうごの木の家』建築促進事業実施要領」に基づき、県民の県産木材利用意識を高め、住宅の県産木材利用促進を図るため、会員に対し、ひょうご木の匠の会が予算の範囲内において、イベント開催費助成金を交付するために必要な事項を定める。

(助成対象)

第2 助成の対象となるイベントの内容、金額等及び期間は次のとおりとする。経費区分の詳細は別紙のとおりとする。

区 分	内 容	助 成 額 等	期 間
2者以上の会員が共催するイベント (木の匠の会との共催含む)	県産木材を使用して建築した木造住宅の見学及び住宅の建築を検討している県民の相談に対応する住宅展示・相談会（オンラインでの開催も含む）	<u>10万円/回を上限とする</u> (ただし、1者の場合は5万円を上限とする)	<u>令和4年4月1日</u>
会員1者が主催するイベント	イベント会場には、別紙アイテムの常時展示や配置を行うこと	相談会などイベント開催に要する経費	<u>から令和5年2月末日まで</u>

(開催計画)

第3 助成を受けようとする会員（2者以上の場合は代表会員）は、開催計画書（様式第1号）をひょうご木の匠の会会長（以下「会長」という。）に提出するものとする。

(助成決定)

第4 会長は、前条の規定による開催計画書を受理したときは、その内容を審査し、予算の範囲内で助成額を決定し、（代表）会員へ助成金の決定額（様式第2号）を通知する。

(実績報告)

第5 （代表）会員は、イベント開催が終了した時点で、実績報告書（様式第1号）を会長あてに提出する。

(助成確定)

第6 会長は、前条の規定による実績報告書を受理したときは、その内容を審査し、予算の範囲内で助成額を確定し、(代表)会員へ助成金の確定額(様式第3号)を通知する。

(助成金の請求)

第7 (代表)会員は、助成金請求書(様式第4号)により、会長あて助成金を請求する。

(助成金の交付)

第8 会長は、各(代表)会員から提出される助成金請求書により、助成金を交付する。

(帳簿等の備付け)

第9 (代表)会員は、当該活動に係る収入及び支出を明らかにした帳簿を備え、かつ当該収入及び支出についての証拠書類等を整理し、活動完了の翌年度から起算して5年間保存しておかなければならない。

附 則 この要領は、令和4年4月1日から適用する。

(別紙) 経費区分

区 分	摘 要
旅 費	イベントの講師及びスタッフの公共交通機関実費
謝 金	イベントの講師謝金等
印刷製本費	イベント告知チラシなどの印刷費
会場使用料	見学会に使用する家の所有者への謝礼、商業施設の貸スペース費用、重機レンタル料等
出展料	他団体が主催するイベントへの出展料
宣伝広告費	ミニコミ誌などへの掲載費、新聞折込費、電子媒体等によるものは当該イベント開催の費用が特定できるものに限る
需用費	PRグッズ作成、ノベルティ、参考図書、その他材料購入費
その他	郵送費その他 活動費としてふさわしいもの

(別紙 常時展示・配置アイテム)

<ol style="list-style-type: none">1 来場者アンケート (様式第5号)2 のぼり2本以上 (木の匠の会作成配付のもの)3 県産木材を使うことの意義や木材の効用などのパネルまたはポスター4 パンフレット「ひょうご木の匠の会」、「兵庫県県産木材の利用促進に関する条例」、その他県産木材利用促進施策のPRパンフレットなど

(様式第1号)

開催計画書(実績報告書)

令和 年 月 日

ひょうご木の匠の会
会長 様

(代表)会員名
代表者名



令和4年度において、下記のとおり計画(開催)しましたので、提出します。

1 共催(出展)会員名

2 開催計画(実績報告)

区分	開催内容 (イベント名、月日・場所・内容・来場者数)	経費
会員2者以上が共催		
会員1者が主催		
	計	円

※実績報告時には経費詳細を記入し、活動の概要がわかる資料・写真、経費根拠となる領収書等の写しを添付する。来場者数は計画(推定)、実績(概数)で記入する。

※区分欄は該当する方を□で囲む。

(様式第2号)

助成金決定通知書

令和 年 月 日

(代表)会員名
代表者名

ひょうご木の匠の会
会長



令和4年度ひょうご木の匠の会イベント開催費助成金については、令和 年 月 日
付けで提出のありました開催計画書に基づき、下記のとおり決定することとしましたの
で通知します。なお、開催後、実績報告書を提出願います。

記

1 助成金決定額 円

(様式第3号)

助成金確定通知書

令和 年 月 日

(代表)会員名
代表者名

ひょうご木の匠の会
会長



令和4年度ひょうご木の匠の会イベント開催費助成金については、令和 年 月 日
付けで提出のありました実績報告書に基づき、下記のとおり確定することとしましたの
で通知します。

記

1 助成金額 円

(様式第4号)

請 求 書

令和 年 月 日付けで通知のあった助成金について、以下のとおり請求します。

金 _____ 円

令和 年 月 日

ひょうご木の匠の会
会 長 様

(代表)会員名
代表者名

印

[振 込 先]

金融機関名

銀行・その他

支店

預金種別

口座番号

ふりがな
口座名義

(様式第5号)

県産木材に関するアンケート

お名前 _____ 年齢 _____ 性別 _____

お住まいの地域（市町名） _____

1 ご来場のきっかけ

- ①チラシ ②メール ③新聞 ④Web ⑤その他（ ）

2 今回のイベントを通じて、県産木材に対するイメージは変わりましたか。

- ①とても良くなった ②良くなった ③変わらない ④少し悪くなった
⑤悪くなった

3 住宅建築において、県産木材を利用することについて、どのように思われますか。

- ①よいことだと思う ②県産材に特定せず国産材でよい ③外国産材でもよい
④その時々による ⑤なんともいえない

4 今後、新築あるいはリフォームをする際に、県産木材を利用しようと考えておられますか。

- ①ぜひ利用したい ②利用したい ③どちらでもない ④利用する考えはない
⑤新築・リフォームの予定はない

5 設問4で④を選択した方にお伺いします。その理由は何ですか。

[]

6 今後、知りたい情報や希望するイベント、その他ご意見があればお願いします。

[]

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。